



9日(月)から、教育実習(養護教諭実習)で葛木花奈先生がいらしています。本校の卒業生でもある葛木先生をお迎えすることは子ども達だけでなく職員にとってもうれしいことです。

児童総会

スローガンのとおり

「前」に「進」む話し合い

4月27日に児童総会が行なわれました。コロナ感染拡大の心配から、急遽「オンライン」という形で行なわれました。6年生と委員長だけが体育館にいて、他の学級は教室にいて、互いを中継で結んでの開催でした。

児童会年間スローガンも確認されました。スローガンは「前進」。話し合いも、スローガンの通り、『前に進む』ための意見がたくさん出されました。

ボランティア委員会に

石拾いや草取りを委員会だけでなく全校に広めた方がよいのではないですか。

図書委員会に

本の紹介を全校朝会で行うとみんなが見られてよいと思います。

年間スローガン

「前進

～みんなであいさつ・協力～

- ・今の種小よりも進化するよい種市小学校にしたいから
- ・アンケートで「あいさつ」「協力」が多かったためそれを大切にしたいから。

委員会は「全校のみんなに、こうなってほしい」という願いをもって、「みんな生活をよりよくする」ために提案し活動します。それに対して、「こうしたら、もっとよいのではないか。」という意見が出されたのでした。

こうして、子ども達の力で昨年とはひと味違う種市小学校を創って行ってほしいと願っています。

これは大きな提案です

「体育館を 使えるようにしたい」

体育委員会からは、「体育館の割り当てを提案したい」ということが出されました。「自分達の生活をより楽しくするために、体育館を使えるように今までのルールを変えたい。」ということです。これは、大きな出来事だと思います。自分勝手に何でも思うようにしたいというのではいけません、正しい理由があってみんなのためになることなら、応援したいと考えます。「自分達で考え行動する」「自分達で学校をよりよくする」ことにつながると考えるからです。

心配なのは、「安全」と「みんなが仲良くできること」ですから、是非、その心配がなく使えるような使い方を考えてほしいです。

いよいよ運動会へ

5月6日の代表委員会で運動会スローガンが確認され、10日の結団式で全校に発表されました。

結団式では応援団が紹介され、互いの健闘を誓って応援リーダーによるエールが交わされました。



5月の生活目標

「力を合わせて運動会に取り組もう」

運動会スローガン

「協力

～みんなであきらめず
やり切ろう～」

「1年生が分からないでいたら、 教えてあげるのも協力だと思います！」

「かがやきホール」を通りかかると、2年生が学年で集まって運動会について話し合っていました。

スローガン「協力」についての話し合いのようでした。

いるみさんが「1年生が分からないでいたら教えてあげるのも協力だと思います。」と発言しています。みんな「うんうん」と聞いています。2年生は1年生といっしょに玉入れなどの競技を行ないます。「協力とはどうすることか」と難しいことを話し合っていました。発言する子も、聞く子も一生懸命です。



体育館を通りかかると、3年生・4年生が集まっています。「ソーラン」の練習の初日のようです。



リーダーが前に出て話をしていました。

連休が終わって、いよいよ、運動会に向かいます。今回は2週間の取り組みになります。運動が得意な子も苦手な子もがんばります。また、運動だけでなく、「勝ち負け」だけでなく、自分の役割

を果たして自分達の力で成功させるために取り組みます。まさに、スローガンのとおり「協力」が大きなねらいです。ですから、コロナで制約もありますが、応援の取り組みも大事にします。また、難しい種目にも挑戦します。自分達でどこまでできるか挑戦が始まります。

パイプ椅子についてのお願い ～“持ち寄り”を基本に～

今年度も、心苦しいですが、おうちからの応援は各家庭2名という制限をさせていただきます。まだまだコロナの心配があるなかでの実施ですので何とぞご理解をお願いいたします。また、おうちの方々のソーシャルディスタンスを確保するためにも「椅子のご持参」をお願いしております。おうちに無い方への貸し出しを行なっておりましたが、消毒や片付けの人数が必要なことに加え、年々貸し出し台数が増えております。おうちに無い場合は別途担任までご相談いただいておりますが、「貸し出しを行わず持ち寄り」ことを“基本”とさせていただくようお願いいたします。ご面倒をおかけしますがよろしくお願